

てくてく木曾街道、ガイド育成事業

取組に至る背景・事業の目的

健康志向の高まりや、体験型観光の普及などから「中山道・木曾路を歩いて旅する観光客（中山道ウォーカー）」が増加している。中山道・木曾路を歩くツアーが数多く企画される中で、旅行会社からのガイドの要請が増えている現状となっている。

今後は歩く場所を知り、学ぶながら旅をする滞在型の観光が更に普及することが予想されるため、ガイド育成等の受け入れ体制の基盤整備を目的として取組むこととなった。

事業内容

公募したボランティアガイドに対する研修を実施して、知識や技能の向上を図るとともに、ボランティアによる検証を踏まえてウォーキングマップの発行を行った。

○公募により 28 名の募集があった。

○ウォーキングガイド研修を 6 回実施（参加：延べ 89 名）
 ・4月8日(木)妻籠～十二兼　・5月26日(水)十二兼～須原
 ・6月25日(金)須原～上松　・7月21日(水)上松～原野
 ・10月26日(火)奈良井～桜沢・3月18日(金)講義「中山道」

○ボランティアガイドが、中山道及び木曾十一宿（約 85 km）を調査・検証し、ウォーキングマップを 3 万部発行した。



【ガイド研修の様子】

事業効果

○ボランティアガイドを育成することで、将来のリーダー的役割を担うであろう人材を育成できた。

○今後ガイド可能な範囲を増やすことで、観光客のニーズに対応でき誘客効果が期待できる。

○中山道の歴史、風土を知ることで木曾への郷土愛の醸成が図れた。

○ウォーキングマップの内容を充実させたことで、利用者に大好評でありマップについての問い合わせが増えているとともに、これを手に歩く方が増加している。

工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

○北、南、どちらから歩いても使えるマップにした。

○目印になる木、建物の位置表示などの確認に苦慮した。

○毎年情報が変わる中で、どのように情報を得るかが課題である。

○今後もガイド研修及び募集を継続して実施し、ガイド力を向上させ受け入れ体制の強化に取り組んでいきたい。

【選定のポイント】

今後更に増加が見込まれる「中山道を歩いて旅する観光客」の受け入れ体制の基盤整備に取り組み、地域の観光振興に寄与した。新たな観光資源としても有望であり、観光振興の起爆剤となることが期待できる。

団体名	木曾観光連盟（木曾町）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	電話 0264-23-1122	事業費	2,398,875円
ホームページ	http://www.kisoji.com/	支援金額	1,833,000円
メールアドレス	kanren@kisoji.com		